

株式会社芝浦電子 2024年度決算説明会

2025年5月22日

2024年度決算説明

2024年度業績

売上高	34,028百万円	前年同期比	5.0%増
営業利益	5,442百万円	前年同期比	6.6%増
経常利益	5,428百万円	前年同期比	2.4%増
親会社株主に帰属する当期純利益	3,749百万円	前年同期比	1.9%減
売上高営業利益率	16.0%	前年同期実績	15.8%
1株当たり当期純利益	248.06円	前年同期実績	250.73円
ROE（自己資本利益率）	10.4%	前年同期実績	11.4%

売上高 前年同期比 5.0%増

- オートモーティブは電動化の進展により、EV/HV用モーター向けセンサが好調
- 調理家電用が大幅に増加したものの、エアコン用、住宅設備用、産業機器用が減少

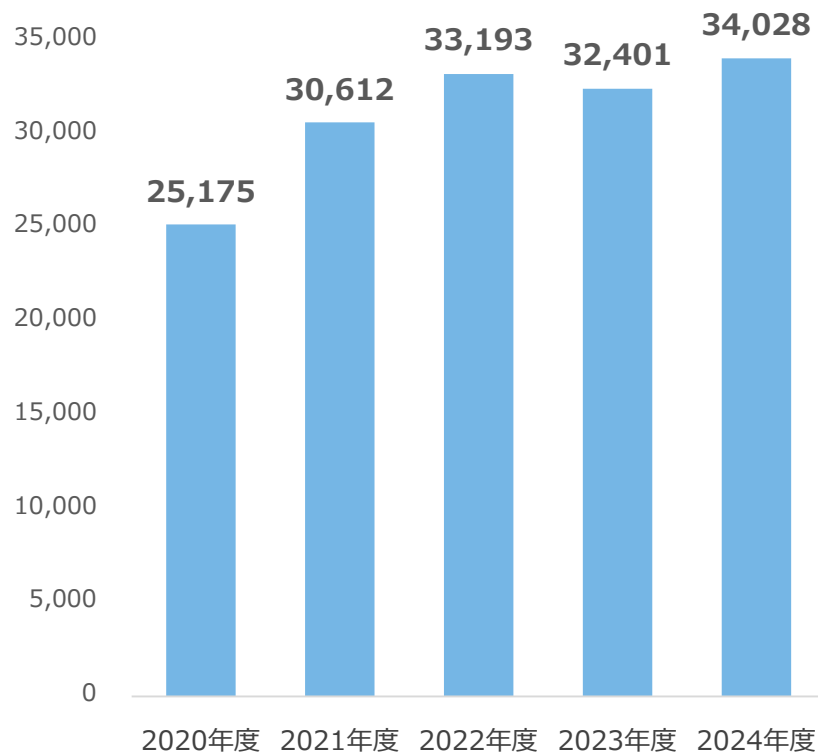
営業利益 前年同期比 6.6%増

- 人件費、減価償却費等の経費が増加した一方、売上高の増加、電気代や荷造運賃等の経費減少により営業利益が増加

業績推移

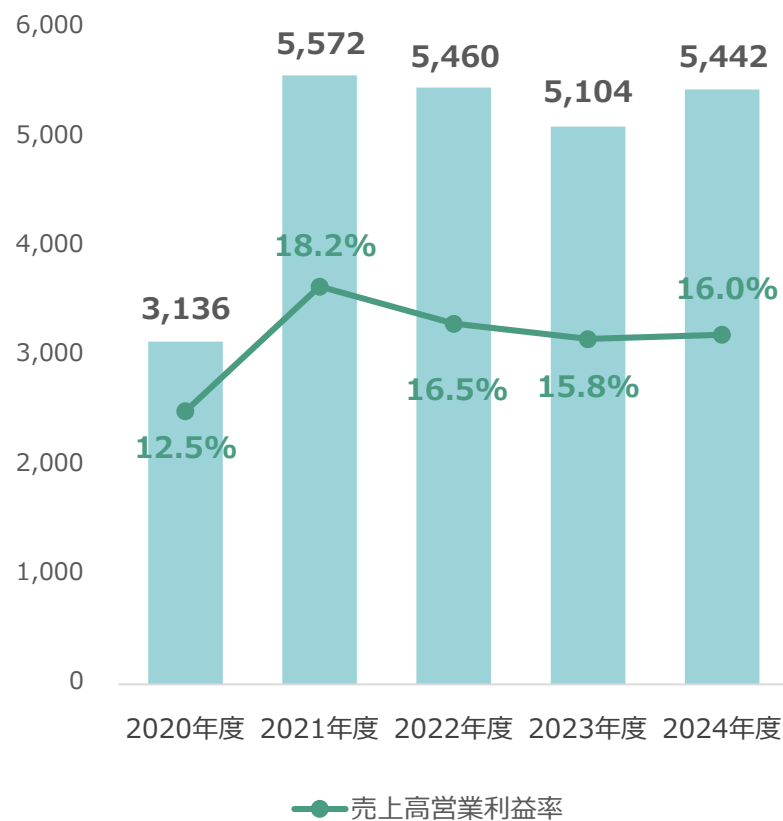
(単位：百万円)

売上高



(単位：百万円)

営業利益額 売上高営業利益率

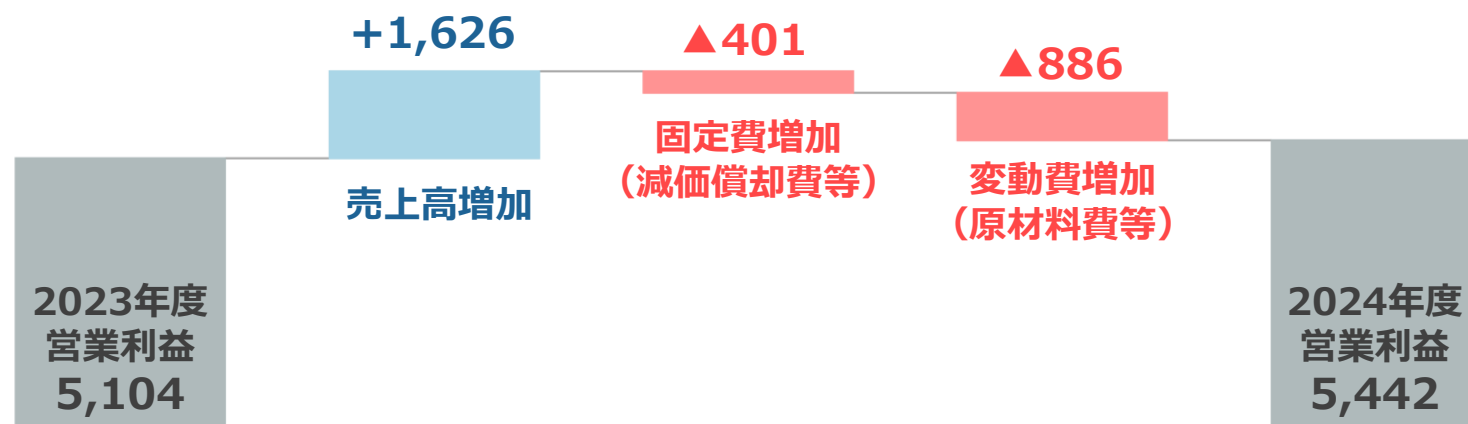


営業利益 増減分析（前年同期比）

営業利益 増減分析

（単位：百万円）

前年同期比 営業利益 +338百万円



- 売上高
 - + 自動車用（電動車）や調理家電用の増加
 - エアコン用、住宅設備用、産業機器用などの減少

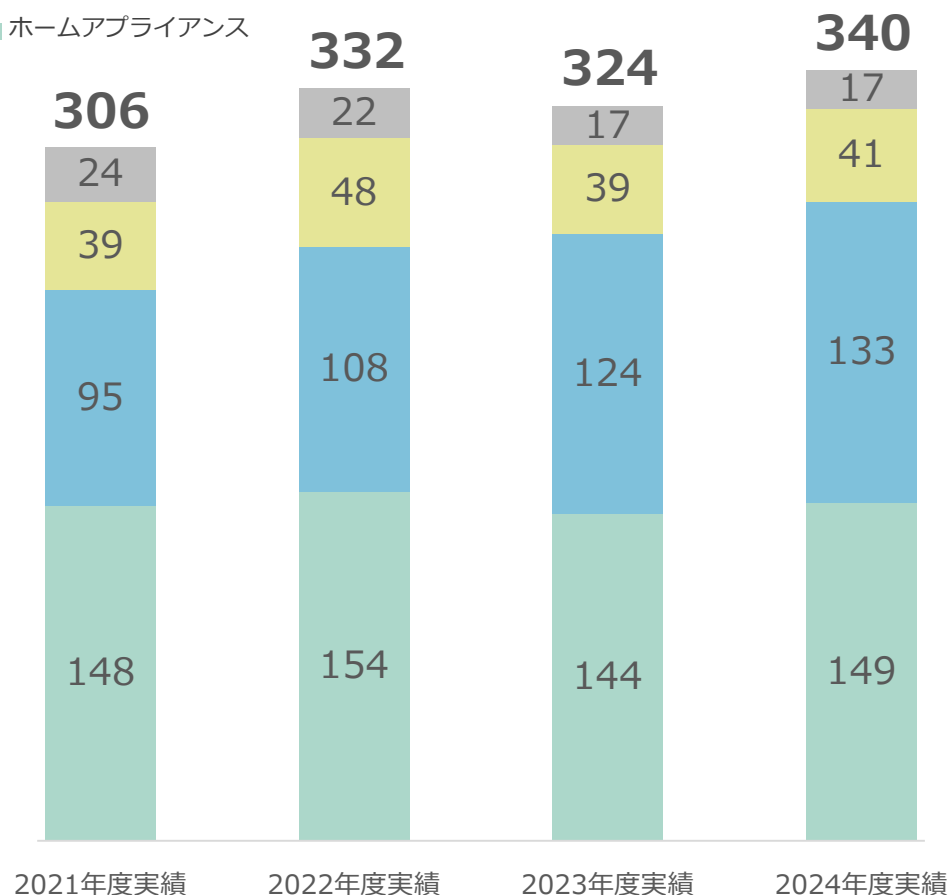
- 固定費
 - + 減価償却費の増加

- 変動費
 - + 旅費交通費、手数料、原材料費の増加
 - 荷造運賃費、電気代等の減少

分野別売上高

(単位：億円)

- その他
- インダストリアル
- オートモーティブ
- ホームアプライアンス



ホームアプライアンス +5億円

- ・ 調理家電用が復調し大幅に増加
- ・ エアコン用、給湯器用は、世界的な需要弱含みの影響で減少

オートモーティブ +9億円

- ・ HV/EVモーター用が引き続き好調
- ・ バッテリー、EGRなどが増加
- ・ 高温用素子は前年同期比で減少

インダストリアル +2億円

- ・ OA機器用が好調
- ・ 産業機器用は、IGBT用が増加傾向も全体的に低調

用途別売上概況 <ホームアプライアンス>

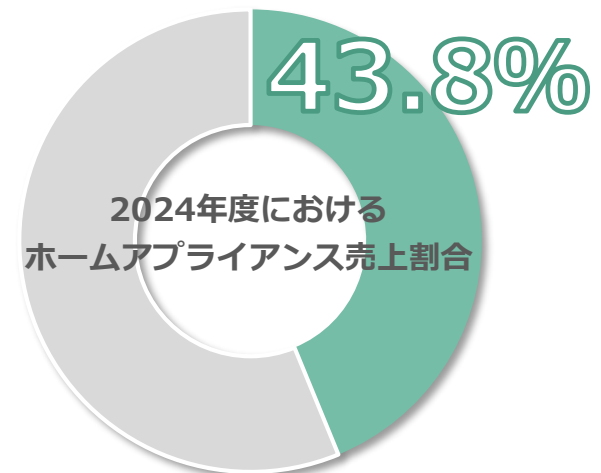


2024年度の概況

- 電子レンジ用やコーヒーメーカー用をはじめとする調理家電用が回復し、家電向けが大幅に増加
- エアコン用は、四半期比較で回復傾向だが、前年比では減少
中国と欧州を中心に需要低迷が続く
- 給湯器用は前年同期比では微増

2025年度以降の予測

- 家電用は今後も増加を見込む
- エアコン用は2025年度から回復
- 給湯器用は微増ながら回復の見込み



用途別売上概況 <オートモーティブ>

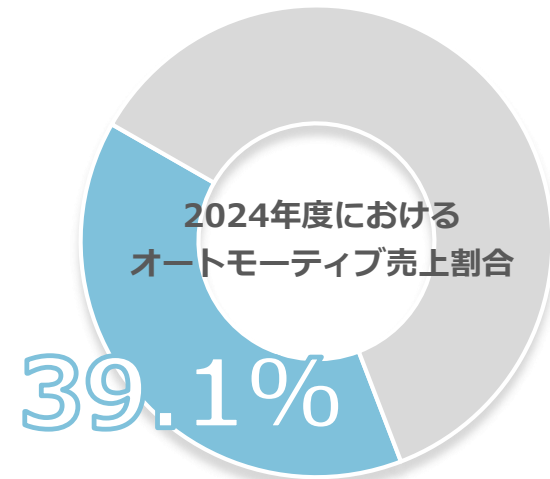


2024年度の概況

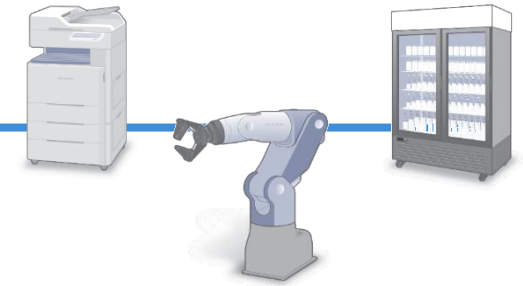
- 中国でのEV車の推進、日本やアメリカでのHV車の推進などにより、EV/HVモーター用が増加
- バッテリー用、EGR用など多くの用途で前年対比増加
- 高温用素子は前年同期比で減少

2025年度以降の予測

- 海外のEV/HVモーター用の受注増加
- 日系メーカーは引き続きHVが好調



用途別売上概況 <インダストリアル>

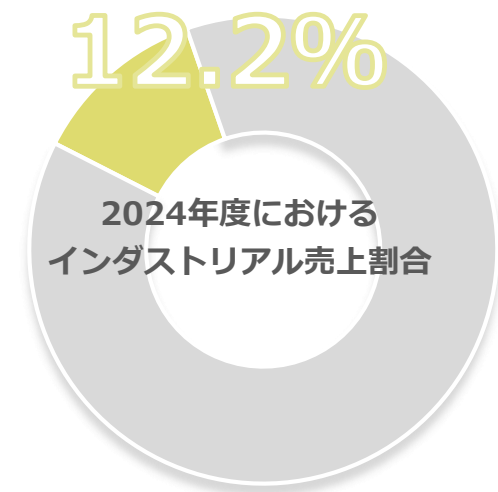


2024年度の概況

- OA機器用は好調に推移し、前年同期対比で大幅に増加
- 産業機器用ではIGBT向けの素子が回復傾向も、前年同期比では減少が続く

2025年度以降の予測

- OA機器はペーパーレス化などの潮流により長期的には減少傾向
- 産業ロボット用や再生可能エネルギー関係は世界的な需要の戻りに期待



損益計算書（要約）

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減額	増減率
売上高	32,401	34,028	1,627	5.0%
売上原価	23,336	24,312	976	4.2%
売上総利益	9,065	9,716	651	7.2%
販売管理費	3,961	4,273	312	7.9%
営業利益	5,104	5,442	338	6.6%
営業外収益	213	94	▲119	▲55.9%
営業外費用	15	108	93	620.0%
経常利益	5,303	5,428	125	2.4%
特別利益	170	20	▲150	▲88.2%
特別損失	33	106	73	221.2%
法人税等	1,614	1,590	▲24	▲1.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,822	3,749	▲73	▲1.9%

貸借対照表（要約）

単位：百万円	2023年度末	2024年度末	増減額
資産合計	43,574	44,541	+967
現金及び預金	13,542	12,461	▲1,081
売上債権	8,049	8,376	+327
棚卸資産	9,053	8,387	▲666
固定資産	11,529	13,727	+2,198
負債合計	8,411	7,613	▲798
流動負債	7,776	7,229	▲547
固定負債	634	384	▲250
純資産合計	35,162	36,927	+1,765
自己資本	35,115	36,899	+1,784
為替換算調整勘定	2,735	3,298	+563
自己資本比率	80.6%	82.8%	-

【資産】

- 売掛金が増加した一方、現金及び預金や棚卸資産、原材料等が減少
- 福島 松川工場増設や新本社建設等により固定資産が増加

【負債・純資産】

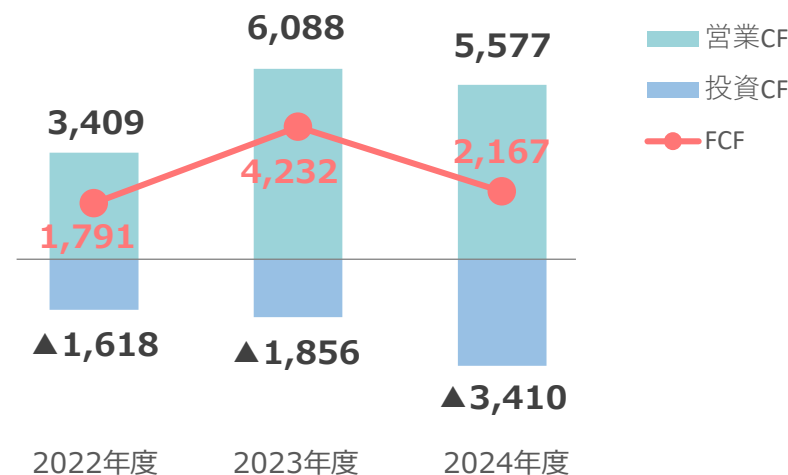
- 負債は借入金返済等により減少
- 純資産は、利益剰余金や為替換算調整勘定等の増加により1,765百万円増加
- 自己資本比率は前年同期比2.2ポイント増加し、82.8%

キャッシュ・フロー（CF）

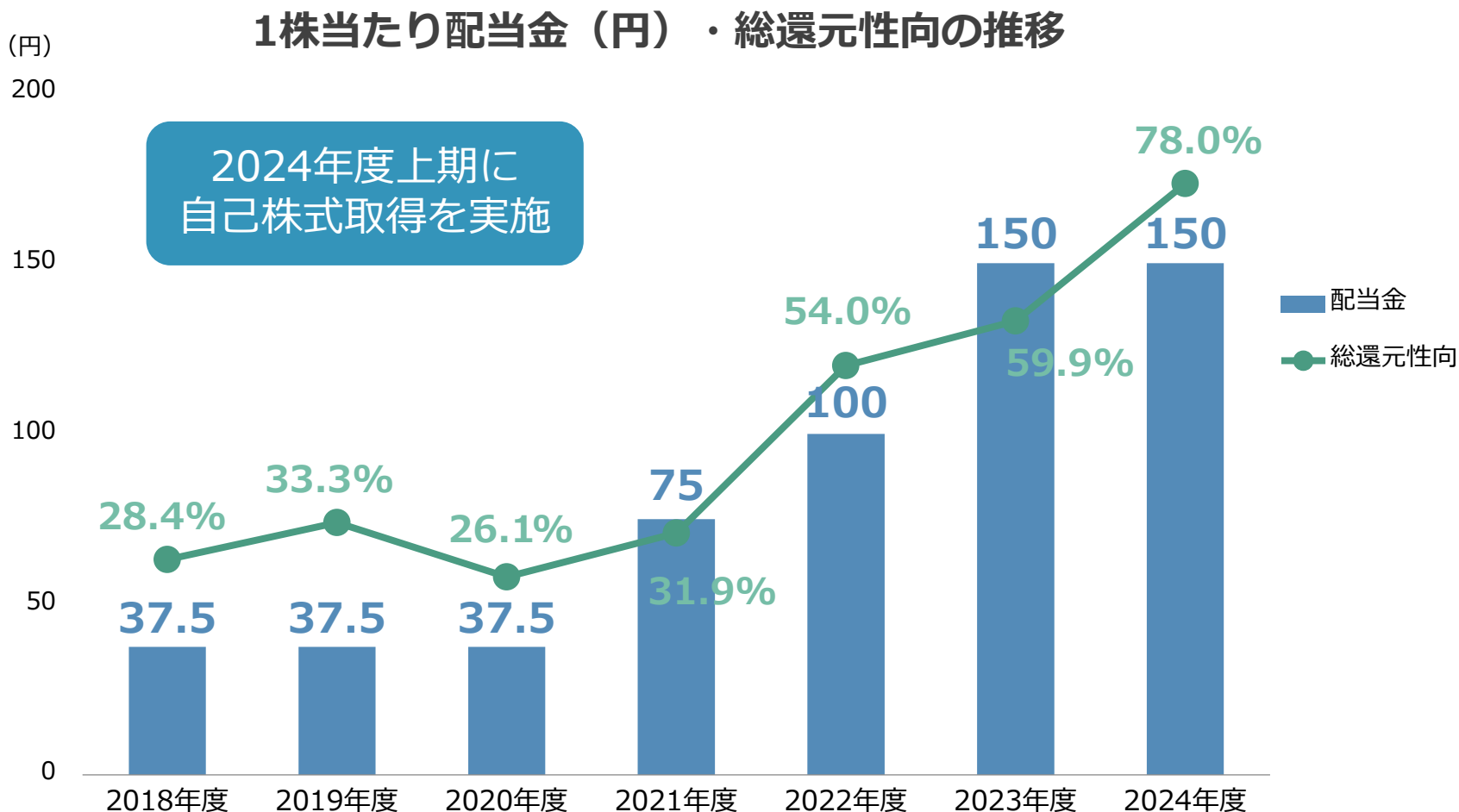
単位：百万円	2022年度	2023年度	2024年度
営業活動によるCF	3,409	6,088	5,577
税金等調整前当期純利益	5,638	5,439	5,342
減価償却費	1,531	1,610	1,691
売上債権の増減額	▲345	431	▲172
棚卸資産の増減額	161	6	864
仕入債務の増減額	▲1,637	310	▲97
法人税等の支払額	▲2,119	▲2,013	▲1,565
その他	180	305	▲486
投資活動によるCF	▲1,618	▲1,856	▲3,410
有形固定資産取得	▲1,702	▲1,768	▲3,422
その他	84	▲88	12
フリーCF	1,791	4,232	2,167

単位：百万円	2022年度	2023年度	2024年度
財務活動によるCF	▲3,052	▲2,642	▲3,569
借入金返済	▲1,347	▲1,099	▲600
自己株式の取得	▲535	▲1	▲637
配当金支払	▲1,164	▲1,532	▲2,308
その他	▲6	▲10	▲24

営業・投資・フリー キャッシュフロー



配当金・総還元性向推移



※ 2024年7月に1株を2株に分割。2023年度以前の配当額は、株式分割調整後の金額です。

中期経営計画 2024-2026 進捗状況



中期経営計画 2026年度 財務目標



売上高

385

億円



営業利益額

75

億円



売上高
営業利益率

19.5

%



ROE

13.5

%

中期経営計画達成状況：財務目標

2024年度実績・計画達成率

	2024年度計画	2024年度実績	達成率
売上高	320億円	340億円	106.3%
営業利益額	48億円	54億円	112.5%
売上高営業利益率	15.0%	16.0%	-

中期経営計画 財務目標

	2025年度計画	2026年度計画
売上高	350億円	385億円
営業利益額	60億円	75億円
売上高営業利益率	17.1%	19.5%
ROE	11.5%	13.5%

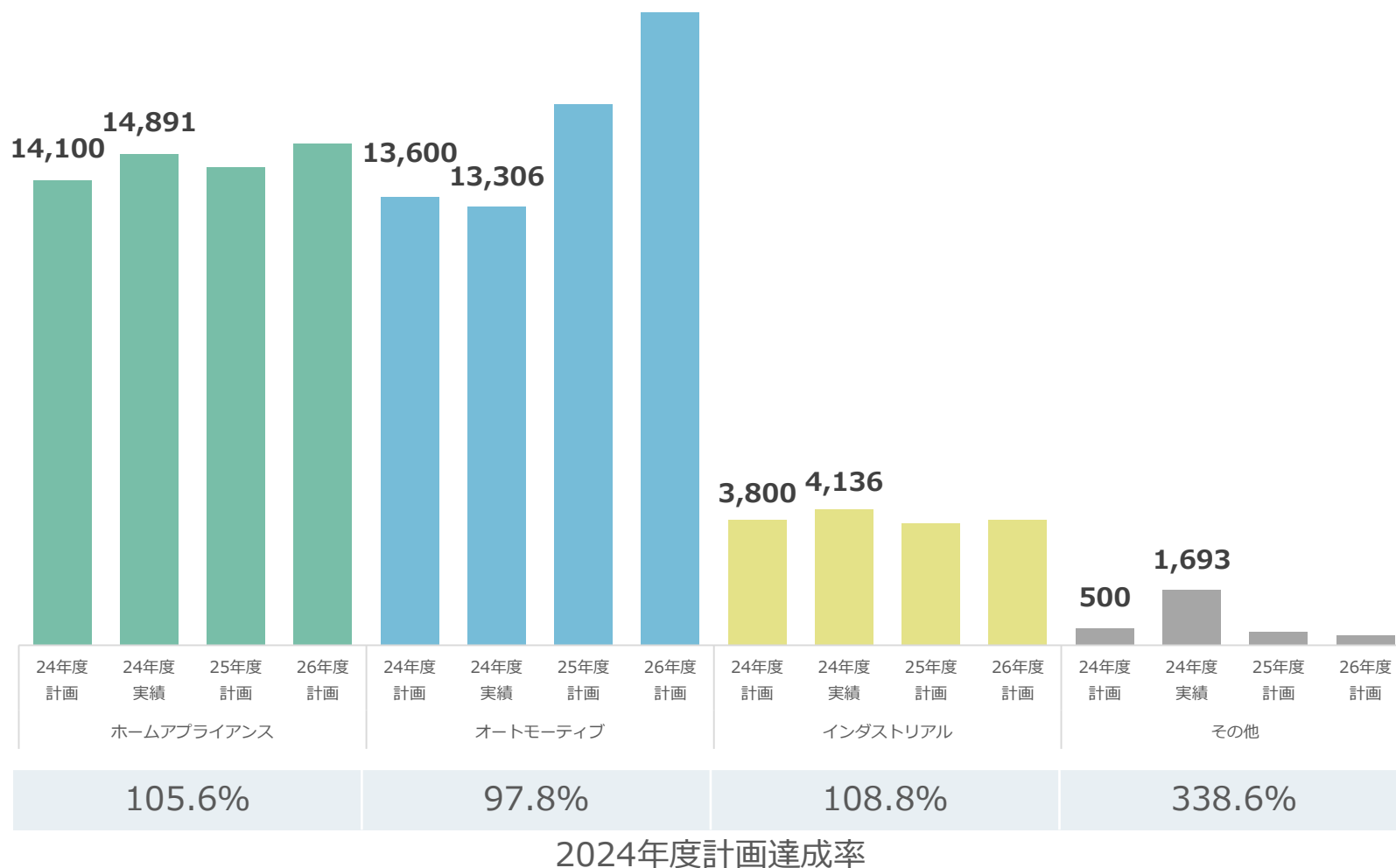
中期経営計画進捗状況

● 2024年度取り組み内容

生産性向上	改善活動継続
製品開発 マーケティング	- 新事業、新製品、新市場など新たな企業価値創造のため「新事業開発室」を設置（2024年11月） - 海外営業拠点人員増加による営業力強化
人財育成 ガバナンス	- 人事制度一部見直し（2024年7月） - 働き方改革推進…フレックスタイム制導入（2024年7月） - 役員報酬に譲渡制限付株式報酬（RS）を導入（2024年7月）
エンゲージメント	- 健康保険組合連合会埼玉連合会「健康宣言」に参加（2024年10月） 健康経営優良法人2025（中小規模法人部門）に認定（2025年3月） - 本社移転を発表（2026年1月移転予定） - 全社員対象エンゲージメントサーベイ実施（2024年11月）
環境	国内子会社での太陽光パネル設置工事開始

中期経営計画進捗状況：用途別売上高

(単位：百万円)

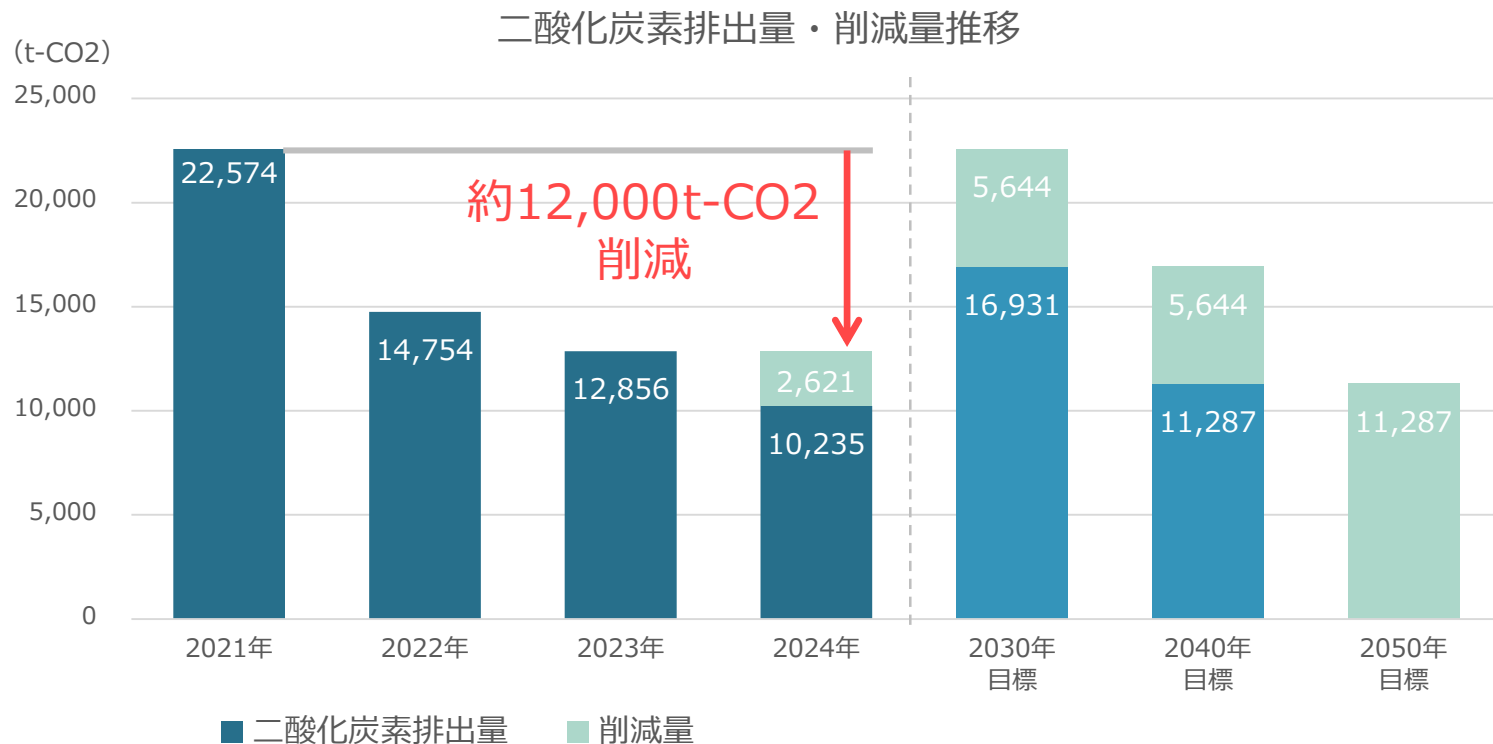


二酸化炭素排出量削減（Scope1、Scope2の合計）

- 2050年にカーボンニュートラルとする目標に向けて、2024年は2021年の二酸化炭素排出量実績から約12,000t-CO₂を削減いたしました。

＜削減に向けた取り組み＞

福島芝浦電子及び芝浦電子本社において、再生可能エネルギーを電源とした電力を導入
タイシバウラデンシ及び国内工場にて太陽光パネルの設置工事中。順次稼働を開始



トピックス



福島芝浦電子 松川工場 第2号棟 竣工

生産能力増強のため、松川工場の敷地内に第2号棟を建設、
2025年2月に竣工いたしました。

- 投資額 : 10億円程度
- 稼働開始予定 : 2025年10月
- 増設後の松川工場全体の延床面積は6,600平方メートルで、
現在の延床面積の約2.2倍となります



将来の見通しに関する注意事項

- ◆ 本資料に掲載されている将来の見通しの記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因の過程を前提としています。
- ◆ 実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績に影響を与える要素には、経済情勢、原材料価格、製品の需給動向及び市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません
- ◆ 本資料中の定量目標、参考値、投資額等は、あくまでビジョン、中期的戦略等を示すものであり業績予想ではありません。当社はこれらについて情報を更新する義務を負いません。
- ◆ 正式な業績予想は東京証券取引所規則に基づく決算短信での開示をご参照ください。

IRに関する連絡先

経営管理部：keieikanri@shibaura-e.co.jp

